

110〇九年度大会の概況

日本思想史学会110〇九年度大会は、十月十七日（土）、十八日（日）の両日、東北大学を会場として開催された。

第一日目は「日本思想史からみた憲法—歴史・アジア・日本国憲法」をテーマにシンポジウムが開催された。

趣旨説明

（長崎大学）佐久間 正

報告

小野梓と法典編纂の時代—「国憲」と「民法」をめぐる歴史的淵源からの問い—（明治大学）大久保健晴

折りたたまれた帝国としての戦後日本と東アジア地域

形成（中京大学）浅野 豊美

（立命館大学）桂島 宣弘

コメント（日本学士院会員）桶口 陽一

（岩波書店）岡本 厚

〈第一会場〉
研究発表

1、仁斎学における「日用」

（早稲田大学大学院）小池 直

2、〈詩〉と〈歌〉をめぐる〈共時性〉への考察

（立命館大学大学院）岩根 卓史

3、服部南郭の憂悲とその解消

（東北大学大学院）吉川 裕

れ、それぞれ評議員案通り決定された。また、第三回日本思想史学会奨励賞の授与が行われた。受賞業績は次の作品である。

昆野伸幸『近代日本の国体論—〈皇国史觀〉再考』
引き続き、東北大学 Bee ARENA Café（川内第一食堂）にて懇親会が開催された。

第二日日の研究発表・パネルセッションの発表者と発表題目は以下の通りである（研究発表の副題省略）。

シンポジウム終了後に総会が行われ、評議員より110〇八年度事業報告および決算報告がなされ、それぞれ承認された。続いて110〇九年度事業計画および予算案が提出さ

4、海保青陵の「心論」と「空」（東洋大学）坂本 賴之

5、「古文孝經 孔氏伝」普及要因としての「章立て」
（目白大学）早川 雅子

6、「もののあはれ」と古道
(東北大学大学院) 水野 雄司

7、「漢字三音考」における排除の論理
(東北大学大学院) 和久井洋子

8、平田篤胤『勝五郎再生記聞』とその波紋
(早稲田大学) 中川 和明

9、井上哲次郎の儒学研究の再検討
(同志社大学大学院) 瓜谷 直樹

10、近代国学における「神道」と「道徳」
(國學院大學) 藤田 大誠

（日本学術振興会特別研究員）宇都宮めぐみ

5、民俗学から古代研究へ 柳田—折口思想の展開
(京都大学大学院) 岡安 裕介

6、模倣から創造へ 石橋湛山の文化論とナショナリズム
(同志社大学大学院) 望月 詩史

7、総力戦体制下の恒藤法理学
(同志社大学大学院) 久野譲太郎

8、「社会時評」から「論壇時評」へ
(日本学術振興会特別研究員) 大澤 聰

9、戦後初期における本土側の沖縄觀について
(日本学術振興会特別研究員) 櫻澤 誠

10、丸山思想史における帝国日本
(大阪大学大学院) 弓谷 葵

〈第一会場〉

研究発表

1、帝国成立期における浮田和民の再検討

(京都大学大学院) 和崎光太郎

2、一九一〇年代における柳田の政治論
(名古屋大学大学院) 田澤 晴子

3、与謝野晶子の「文明」的人間觀における國家の位相
(東北大学大学院) 小嶋 翔

4、近代日本の女子教育と植民地主義
(東北大学大学院) ペーチュ・ニネツテ

〈第三会場〉

研究発表

1、近世における武士道の性格

(中国社会科学院) 崔 世廣

2、「太平記秘伝理尽鈔」における楠木正成像の位相
(同志社大学大学院) 山本 晋平

3、イメージというものは環境によつて変わるもの 江戸時代における秀吉像を例として
(東北大学大学院) ペーチュ・ニネツテ

4、新渡戸稻造における神道觀

(東北大学太学院) アントニウス・ブジョ

5、内村鑑三の宇宙觀と伝統思想

(宮城学院中学校高等学校) 今高 義也

6、近代「国史学」発展期における史学理論

(フートルダム女子学院中学高等学校) 池田 智文

7、江渡秋嶺における〈場〉の思想と国体論の交錯

(名古屋経済大学) 李 彩華

8、二宮尊徳は和辻思想の先駆的実践者

(立正大学大学院) 阿保 知華

9、津田左右吉と和辻哲郎の記紀解釈

(早稲田大学大学院) 澤 智恵

10、枕草子と文献学

(東京工業大学) 畑中 健一

〈第四会場〉

パネルセッション1..在宅ホスピスの現場における日本思想
史研究の可能性ー「病院死」を選択する日本人ー

司 会 (岩手大学) 中村 安宏

パネリスト (岡部医院) 岡部 健

パネリスト (東北大学) 本村 昌文

(東北大学) 桐原 健真

1、弘法大師入定説と往生伝文学について

(東北大学大学院) モリス・ジヨナサン

2、法然房源空の末代觀と末法思想

(東北大学大学院) 森 新之介

3、大正期における日本仏教論の展開

(東北大学太学院) オリオン・クラウタウ

4、二神約諾思想の拡大

(皇學館大学) 山口 剛史

5、南北朝武士の生死觀

(日本大学大学院) 大山 真一

6、説得に代わるもの 萩生徂徠の討論觀

(東京大学大学院) 高山 大毅

パネルセッション2..植民地朝鮮における他者表象ー「朝鮮
史」編纂と近代学術知ー

(立命館大学) 桂島 宣弘

(日本学術振興会特別研究員) 沈 熙燦

(山形大学) 高 吉嬉

(高麗大学) 金津日出美

(神戸市外国語大学) 長 志珠絵